



蒼海

令和 6年 3月22日発行
第 5 号

北海道苫小牧支援学校
苫小牧市明徳町3丁目10番3号

「持続可能で質の高い教育を目指して」

— 一年間の御理解と御協力、ありがとうございました —

校長 小笠原 正 樹

朝夕はまだ冷え込む日がありますが、少しずつ寒さも緩み、日中の温かな陽射しや陽の長さに春の訪れを感じます。保護者の皆様には日頃から本校の教育に対しまして御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。おかげさまで今年度の教育活動も予定どおり実施することができました。

今年度は重点教育目標「一人一人の教育的ニーズに応じた自立と社会参加を目指す教育の推進」のもと、子どもたちが本校で学ぶ9年間を見通しながら、将来困難に出会ってもたくましく、そしてしなやかに生きる力を育むことを目指し、教育活動に取り組んできました。各授業では、コロナ禍において加速度的に整備が進んだ、一人一台端末を活用した授業をとおして、子どもたちが主体的、協働的に学ぶ姿がたくさん見られました。また、子どもたちの方から新年の挨拶や朝、帰りの挨拶をしてくれたり、「校長先生、髪切ったね。」等と会話を楽しんだり、こちらからの話に対して表情で気持ちを伝えてくれたりと、私自身、子どもたちの笑顔と気持ちの良い挨拶や会話に元気をもらう毎日でした。元気な挨拶は、本校の子どもたちの「良さ」であると思っています。

さて、春は別れと出会いの季節です。本校でも3月13日(水)に令和5年度小学部・中学部卒業証書授与式があり、在校生は本日、修了式がありました。卒業証書や修了証を受け取る自信に満ちた姿に一人ひとりの確かな成長を感じました。4月からはそれぞれが新たな道を歩み始めることになります。目の前の道を「焦らず」「ゆっくり」「しっかりと」歩んでほしいと願っています。

開校してから3年が経過しようとしています。「地域と共に学び 地域と共に育つ人材の育成」は本校の基本理念ですが、この3年間で地域、教育、医療、福祉、行政、企業等々、子どもたちの学びを支えていただける頼もしいパートナーがたくさんできました。次年度はさらに地域の方々にボランティアとして行事等におけるサポートをしていただく予定です。2月末に実施したボランティア説明会には20名ほどの方々に御参加いただきました。

「みんな違って、みんないい」・・・これは少し前の資料ですが、秋田県の教育委員会の資料の中で詩人の金子みすずさんの「私と小鳥と鈴と」という詩を引用しながら、特別支援教育の考え方を示していた言葉です。子ども一人ひとりの違いや良さを認め合いながら、個別の教育的ニーズに応じた指導・支援を行うこと。これこそが特別支援教育の基本理念であり、大切な考え方です。

子どもたちの学びを支える全ての関係者が、「みんな違って、みんないい」という考えを持ちながら、一人ひとりの持てる力を高め、適切な指導・支援を行い、令和6年度苫小牧支援学校の教育のさらなる充実と発展につなげていきたいと思っています。

春休みは新年度に向けて力を蓄え、元気に次のステージへ向かって欲しいと思います。

次年度これまで以上に、持続可能でより質の高い教育となるよう取り組んでまいりますので、変わらぬ御支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

「みんなちがって みんないい」

中学部主事 戸坂 有紀

今年度卒業する中学部3年生は、開校したときに中学部1年生として入学してきた生徒たちです。入学から卒業までの中学部の3年間で、この苫小牧支援学校で過ごした初めての生徒たちになります。入学してきたときを思い出すと、まだ幼かった表情の生徒たちが、今では見たままの様子からも大人になったと感じます。今日まで友達や先生方と過ごし、たくさんのことを経験して、この3年間でたくましく、一人でできることもたくさん増え、優しく、頼りになる人になりました。1年は本当にあっという間で、この間1年生が入学してきたと思っていたら、こうしてまた春が来て生徒が巣立っていきます。

生徒たちは中学部3年間の中の最後の1年で成長したわけではなく、入学してから日々少しずつ成長していきます。食事の量が増えたり、集団の授業に入れるようになったり、スケジュールや日課表を確認して一人で行動できるようになったり、状況に応じた対応やコミュニケーションが図れるようになったり、学習面でできることが増えたりなど、一つとして同じ成長はなく、生徒それぞれに度合いや大きさの違う伸びが感じられました。一度経験したことがすぐに力になるのではなく、同じことの繰り返しや学習、経験の積み重ねが小さな一歩になり、そして少しずつ、それぞれの伸びしろで成長につながっていきました。子どもたちの成長の変化に気付けた時、とても幸せな気持ちになり、成長を褒められた子どもたちも同じように幸せな気持ちになっているのではないかと思います。これからもゆっくり進んでいく成長を見逃さず、御家庭と協力しながら指導を進めていきたいと思っています。そして、保護者の皆様と一緒に成長について喜びを共有していきたいと思っています。

保護者の皆様、一年間、御協力ありがとうございました。併せて、3年生のみなさん、御卒業おめでとうございます。

転出職員の紹介



今野 澄子	退職
森重 蒼	退職
兼頭 武大	北海道函館中部高等学校
菊池 光春	北海道小平高等養護学校
川村 弥香	北海道札幌養護学校共栄分校



～令和6年度 4月の主な行事予定～

日にち	予定
4月 8日(月)	1学期始業式・着任式(11:10 下校)
4月 9日(火)	入学式(11:10 下校)
4月17日(水)	尿検査①、PTA 事務局会議・役員会
4月22日(月)	全校集会①
4月26日(金)	保護者説明会／PTA 総会

*4月の詳細予定及び5月以降の行事予定については、4月8日(新入生は4月9日)に配付します。

